

平成28年度ロシア等産油・産ガス国投資等促進事業  
 (2)戦略的産業協力・企業間交流促進事業 2)産業協力・企業間交流団派遣事業  
 日本カザフスタン／日本ロシア・エネルギー産業協力セミナー「エネルギーの未来と日本の技術」  
 出張報告書

## セミナープログラム

### (1)カザフスタン

日時: 2016年6月28日(火)第1部 10:00~12:30/第2部 13:15~15:00  
 現地カウンターパート: 法人連合「カザフスタン石油・ガス・電力部門協会『Kazenergy』」  
 場所: Radisson Hotel Astana サルィアルカ1ホール  
 司会: 輪島 実樹 ROTOBO ロシア NIS 経済研究所 部長  
 サブル・エシムベコフ アルメクス・ホールディング取締役会副会長

時間	プログラム案
9:30~10:00	レジストレーション
10:00~10:15	◆オープニング: 開会挨拶 輪島実樹 ROTOBO ロシア NIS 経済研究所部長/S.エシムベコフ(アルメクス・ホールディング取締役副会長)
	◆挨拶 U.カラバリン(Kazenergy 副総裁)
<b>セッション1: 化石燃料高度利用分野における日本の技術と政策</b>	
10:15~10:25	G.アメントウルリン(カズムナイガス加工・マーケティング社 社長顧問) 「カザフスタンにおける化石燃料高度利用の現状」
10:25~10:35	R. サルムルジナ(Kazenergy 科学技術研究センター副所長) 「蓄電物質: 水素受容体とその基礎触媒」
10:35~10:55	報告1: 牧野 啓二 (JCOAL 情報ビジネス戦略部 上席調査役) 「将来の火力発電に向けたクリーンコールテクノロジー」
10:55~11:15	報告2: 野村 智弘(三菱化学 石化企画本部ナレッジビジネス推進室 課長代理) 「石化産業: 下流への展開、及び付加価値向上」
11:15~11:30	コーヒーブレイク
11:30~11:50	報告3: 大森 賢郎(千代田加工建設 プロセス設計ユニット テクニカルリーダー) 「CT-HBT Catalyst for Hydro desulfurization of Diesel Oil」
11:50~12:10	報告4: 寺谷 彰悟(日揮 プロセス技術本部 技術イノベーションセンター) 「Monetizing Unconventional Oil & Gas Field」
12:10~12:30	質疑応答
12:30~13:15	ランチ(コーヒーブレイク2)
<b>セッション2: 「省エネルギー・環境に関わる日本の技術と政策」</b>	
13:15~13:35	A.カビケノフ(電力・省エネ発展研究所 プロジェクト検査・運営・モニタリングセンター 所長) 「カザフスタンにおける省エネ・環境政策推進の現状(仮)」
13:35~13:55	報告5: 祖川 二郎(省エネルギーセンター 常務理事) 「日本の省エネ政策と省エネルギーセンターの活動概要」
13:55~14:10	コーヒーブレイク3
14:10~14:30	報告6: 三浦 良三(川崎重工業 ガスタービン・機械カンパニー ガスタービンビジネスセンター ロシア・CIS 担当理事) 「Kawasaki Gas Turbine Cogen Cutting Edge Technology & its deployment in Russia/NIS」
14:30~14:50	報告7: 藺田 健一(メタウォーター 事業戦略本部 事業企画部 担当部長) 「下水処理と汚泥処理の省電力化・発電技術の紹介」
14:50~15:00	質疑応答/閉会

【参考1:カザフスタンでのセミナーの様子】



セミナーの様子



カラバリンKazenergy副総裁によるカザフ側代表挨拶

(了)